

繰り返される自然災害に備える

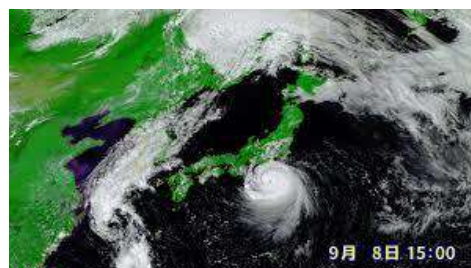
迅速な避難・復旧へ地域連携の在り方を探る！

台風の季節が近づいています。昨年 9 月の「令和元年房総半島台風」や 10 月 25 日の大雨は、県内各地に甚大な被害をもたらしました。これまで台風被害等の比較的少なかった千葉県でも、今後、台風等の自然災害が繰り返される可能性が高く、災害への備えが重要となっています。

このような中で、「自然災害と防災」をテーマに第 12 回千葉県地方自治研究集会を下記のとおり開催します。地域連携をキーワードに、防災活動のポイントや自治体の果たすべき役割などについて考えてみたいと思います。皆様の参加をお待ちしています。

プログラム

開場 13 時
開会 13 時 30 分



[基調講演]

「防災活動における地域連携について」(仮題)

講師：高橋 洋 氏 (特定認定 N P O 法人 災害福祉広域支援ネットワーク・サンダーバード 副代表、元練馬区職員)

[パネルディスカッション]

テーマ 「災害時の自治体の役割と地域連携の在り方」
司 会 宮崎 伸光 (千葉県地方自治研究センター理事長・法政大学教授)
コメンテーター 高橋 洋 氏
パネリスト 林 直人氏 (千葉県防災危機管理部防災政策課政策室長)
鈴木 順子氏 (館山市議会議員)
積田 篤氏 (茂原市総務部防災対策課課長)

○日 時 2020 年 9 月 5 日 (土)
13 時 30 分～16 時 50 分
○場 所 千葉県教育会館新館大ホール
〒千葉市中央区中央 4-13-10
○主 催 自治労千葉県本部
千葉県地方自治研究センター
○後 援 連合千葉
○参加費 無料

★お申込は
自治研センターへ

電 話 043-225-0020
F A X 043-225-0021
☆ 8 月 21 日 (金) までに
お申し込み下さい☆